

2004年3月12日

## 重曹の自主回収についてのお知らせ

旭硝子株式会社

旭硝子(株)(本社:東京、社長:石津進也)は、鹿島工場(茨城県鹿島郡神栖町、工場長:早坂公一)で製造した重曹(重炭酸ナトリウム)の一部に異物が混入したことが判明したため、自主的に回収することとしました。なお、異物は製造機械部品に使用されているフッ素樹脂の鱗片ですが、フッ素樹脂は調理器具などにも使われる無害で安全な物質であり、消費者の健康被害の原因になることはありません。

本年2月17日、お客様である医薬品会社から異物混入のご指摘を受け、2月20日当該異物を受け取りました。これを受け異物の分析等の調査を行った結果、25kg紙袋の重曹を包装する工程で使用されているフッ素樹脂製パッキンの一部が剥がれ落ち、電磁フィーダーの不具合もあり、製品に混入したものであると特定しました。

この包装工程では昨年12月15日に製品漏れのトラブルが発生し、バルブの締め込みを行いました。本年1月14日に再度製品漏れが発生したため、当該バルブのパッキンを新しいものに交換しました。フッ素樹脂が剥がれ落ちたのは、このバルブ締め込みによるものと考えられます。なお、いずれの原因もすでに対策を完了しています。

以上のことから、この期間に製造した製品のうち医薬品及び食品添加物用に出荷した約1900tを自主回収することとしたものです。回収先は食品、医薬品メーカーなど約280社です。異物の混入量は、当該出荷期間で推定25kg袋あたり0.00014gです。

重曹は、医薬品関係では主に胃薬や入浴剤等の原料として、食品添加物関係ではベーキングパウダー等の原料として使用されていますが、いずれの場合においても万一体内に入っても健康上の問題はありません。また、現在まで本件に関する健康被害についての報告はありません。

当社では、品質は経営の最重要課題のひとつとして取り組んでまいりましたが、今回このような問題を起こしたことはまことに遺憾であり、お客様及び消費者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。今後は設備・検査体制を一層強化し、安全性の向上に努めてまいります。

### <ご参考>

工場の名称 : 旭硝子株式会社鹿島工場  
工場所在地 : 茨城県鹿島郡神栖町東和田25番地  
工場長 : 早坂 公一

報道関係のお問い合わせ先 旭硝子(株)広報室長 川上 真一

TEL: 03-3218-5243 E-mail: info-pr@agc.co.jp

自主回収に関するお問合せ先

化学品カンパニー 品質保証室長 中野建男 TEL: 03-3218-5485 FAX: 03-3218-7846

消費者関係お問合せ先 化学品カンパニーお客様相談窓口 TEL: 03-3218-5569

以上